

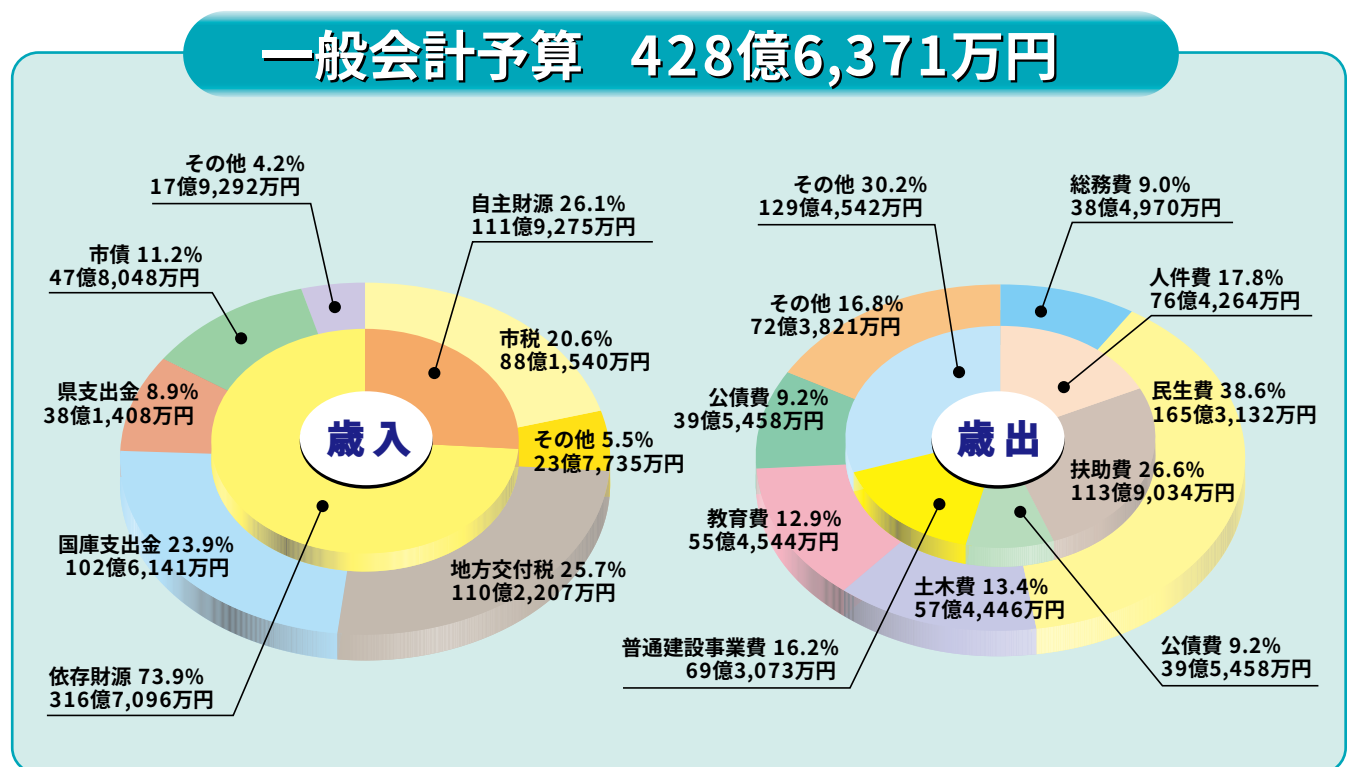
平成22年度予算決定

第52回うるま市議会定例会で、平成22年度の一般会計予算・特別会計予算が可決されました。予算規模は、732億3,446万円で、前年度に比べ4.0%の増額となりました。

単位（金額：万円、伸び率：％）

区 分		22年度当初予算額	21年度当初予算額	比 較	伸 び 率
一 般 会 計		4,286,371	4,049,435	236,936	5.9
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	1,674,596	1,631,744	42,852	2.6
	老人保健特別会計	303	1,503	△ 1,200	△ 79.8
	後期高齢者医療特別会計	71,392	67,301	4,091	6.1
	公共下水道事業特別会計	230,611	246,404	△ 15,793	△ 6.4
	介護保険特別会計	721,770	700,691	21,079	3.0
	農業集落排水事業特別会計	1,724	1,717	7	0.4
	小 計	2,700,396	2,649,360	51,036	1.9
水 道 事 業 会 計		336,679	340,054	△ 3,375	△ 1.0
合 計（予算規模）		7,323,446	7,038,849	284,597	4.0

このうち一般会計予算を款別（目的別）及び性質別に分析すると、次の円グラフのとおりです。



◎予算の特徴

平成22年度一般会計予算は、428億6,371万円で、前年度の当初予算と比較して23億6,936万円、率にして5.9%の増額となっています。

なお、平成22年度の予算編成において、歳入では地方の財源不足を補てんする臨時財政対策債や地方交付税の増加が見込まれるものの、歳出においては、子育て支援に活用するうるま市こどもゆめ基金や子ども手当の創設、生活保護費など扶助費が増加し、人件費や普通建設事業費が減少しましたが、予算編成は依然として厳しく約3億8千万円余りの基金を取り崩して、収支の均衡を保っております。